

2024年度教育研究活動報告書

所属	人文学部 人文学科	職名	講師	フリガナ	久保幸貴	生年月	1987年1月
最終学歴	九州大学大学院理学府物理学専攻博士後期課程修了(博士(理学))			学位	博士(理学)	専門分野	素粒子物理学
担当科目	基礎の数学、生活と自然科学、データサイエンス概論、心理データ解析(データ解析演習)、生活、生活科教育法、情報基礎、情報活用基礎、情報表現論、フレッシュマン・ゼミ、特別研究、卒業研究						
所属学会	日本物理学会						
I 教育活動							
教育実践上の主な業績				年月日		概要	
2020	1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)  (九州ルーテル学院大学での活動) 心理データ解析(2025年からデータ解析演習に名称変更)  ・Moodleにフォーラムを設置  ・Moodleにアンケートを設置			令和2年4月から令和7年9月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・Moodleを用いたオンライン授業時に学生たちとの双方向性が保たれるように質問および交流目的のフォーラムを設置</li> <li>・学生たちからの意見を授業に反映するために毎授業ごとにMoodle上に回答任意の匿名アンケートを設置</li> </ul>	
2016	九州産業大学 基礎教育サポートセンターでの実践例  ・学生の質問への対応  ・小テストの再提出の採点  ・「今週の問題」の作成			平成28年4月から令和2年3月		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が理解できているか学生の反応をみながら指導している。学生が委縮してやる気を失ってしまわないように優しい態度で接することを心掛けている。物理学の質問に加え、数理的教養や微分積分、線形代数などの数学の質問にも答えている。</li> <li>・学生の再提出を命じられた小テスト(主に微分積分や線形代数)の採点を行っている。誤答がある場合にはどこを理解していないかを確認し、理解度に応じて指導するようにしている。</li> <li>・学生が物理学の面白さや基本的な考え方に親しむことを意図した問題作成を行っている。学生が興味を失わないようにするため、短くわかりやすい問題文を作成するよう心掛けている。</li> </ul>	

2016	<p>講義「物理実験」における実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生への指導</li> <li>・レポートの採点</li> </ul>	<p>平成28年9月から令和2年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験開始前に実験の概要および手順に関して学生に説明を行っている。また、実験中も適宜学生の反応をみながらアドバイスをしたり、質問対応をしている。</li> <li>・実験前の学生の予習書のチェック及び報告書の採点を行っている。学生間で採点基準が一定になるように慎重に採点している。</li> </ul>
2021	<p>基礎の数学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Moodleにフォーラムを設置</li> <li>・Moodleにアンケートを設置</li> </ul>	<p>令和3年4月から令和8年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Moodleを用いたオンライン授業時に学生たちとの双方向性が保たれるように質問および交流目的のフォーラムを設置</li> <li>・学生たちからの意見を授業に反映するために毎授業ごとにMoodle上に回答任意の匿名アンケートを設置</li> </ul>
2022	<p>情報基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業担当前年に対応する検定の取得</li> <li>・実践的な授業を行いつつ学生一人一人に手厚い指導</li> </ul>	<p>令和4年4月から令和7年9月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に授業を担当する前年までに「情報基礎」「情報活用基礎」の授業と紐づいていた検定「Word文書処理技能認定試験3級」「Excel表計算処理技能認定試験2級」「Excel表計算処理技能認定試験1級」をすべて取得した。</li> <li>・学生一人一人の様子を見ながら丁寧に指導を行うことで授業の質を担保した。</li> </ul>
	<p>情報活用基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業担当前年に対応する検定の取得</li> <li>・実践的な授業を行いつつ学生一人一人に手厚い指導</li> </ul>	<p>令和4年9月から令和8年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に授業を担当する前年までに「情報基礎」「情報活用基礎」の授業と紐づいていた検定「Word文書処理技能認定試験3級」「Excel表計算処理技能認定試験2級」「Excel表計算処理技能認定試験1級」をすべて取得した。</li> <li>・学生一人一人の様子を見ながら丁寧に指導を行うことで授業の質を担保した。</li> </ul>
	<p>情報表現論</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションファイル作成の技能向上を中心にしつつも発表技術の向上のため全員に発表する機会を用意</li> </ul>	<p>令和4年9月から令和8年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度まで前任が担当しており希望者のみの発表であったが、2022年度より</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライド形式以外の情報表現方法の紹介</li> </ul> <p>生活と自然科学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な例を挙げて親しみやすい内容を選択</li> </ul> <p>データサイエンス概論</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義だけでなく、自分でPCを使って調べる時間を用意</li> </ul> <p>情報検定演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Moodle 上で質問受け付け、回答</li> </ul>	<p>令和5年4月から令和8年3月</p> <p>令和5年4月から令和7年9月</p> <p>令和5年10月から令和6年3月</p>	<p>全員が発表するように変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より多様な情報表現の方法に対応するために従来のスライド形式以外の方法（マインドマップ、動画作成、Canva など）も授業に取り入れた。</li> <li>・学生が興味を持ちやすいように「料理の中の物理」など身近な例から物理に親しめるように工夫している。</li> <li>・講義の中で実際に自分のスマホやノートPCのスペックを調べてみたり、昔のネット環境について調べてみたりする時間などを設けている。</li> <li>・Moodle 上や対面で質問を受け付け、実際に質問内容に沿った例のファイルを作成するなどして丁寧に回答した。</li> </ul>
2020	<p>2 作成した教科書、教材、参考書</p> <p>心理データ解析授業資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎授業ごとの授業資料（Moodle 上に公開）</li> </ul> <p>フレッシュマン・ゼミ授業資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当回の授業資料（Moodle 上に公開）</li> </ul>	<p>令和2年4月から令和3年9月</p> <p>令和2年4月から令和2年9月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎授業ごとに授業資料を作成しMoodle 上に Book 形式で公開した。</li> <li>・担当回の授業資料（ディスカッション、プレゼンテーション、統計、数式、データ整理などのトピック）をプレゼンテーションファイル形式で作成しMoodle 上で公開した。</li> </ul>
2021	<p>基礎の数学授業資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎授業の授業資料（Moodle 上に公開）</li> </ul> <p>フレッシュマン・ゼミ授業資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ディスカッションの技法と実践」授業資料作成（Moodle 上に公開）</li> </ul> <p>Excel 学習用の授業資料</p>	<p>令和3年4月から令和5年9月</p> <p>令和3年4月から令和5年9月</p> <p>令和5年から令和8年3月</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎授業ごとに授業資料を作成しMoodle 上に PDF 形式で公開した。</li> <li>・毎年学生からの意見や質問に応じて授業資料の追加を行っている</li> <li>・増本利信准教授と共同で音声入りのプレゼンテーション資料を作成しフレッシュマンゼミの教材として提供した。</li> <li>・必要に応じて継続的に教材の手直しを行っている</li> <li>・学生の教科書購入による負担を軽減す</li> </ul>

					るため、オリジナルの学習用教材を Excel ファイルで作成し、Moodle に公開している。		
	3	教育方法・教育実践に関する発表、講演等 なし					
	4	その他教育活動上特記すべき事項 小学校生活科に関する以下の2編の論文を執筆した 「家庭用冷蔵庫を活用した物質の状態変化に関する実験・観察法：身近な自然を用いた小学校生活科指導法」 「小学校理科への接続を意識した生活科教育法 — 地球分野の教材開発 —」	令和3年8月  令和3年12月				
II 研究活動							
		著書・論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は発表の 年月日	発行所又は発表雑誌等の 名称（巻・号数を含む）	編者・著者名（共著 の場合のみ記入）	該当ページ数
	1	著書 なし					
2020	2	論文 「理科教育における 楽しい授業に関する考 察」	共著	2020年12月23日	VISIO No. 50	坂本昌弥・久保幸 貴	pp. 87-92
2021		「家庭用冷蔵庫を活用 した物質の状態変化に 関する実験・観察法： 身近な自然を用いた小 学校生活科指導法」	共著	令和3年8月	九州ルーテル学院大学 紀要 VISIO 第51号	久保幸貴、坂本昌弥	pp. 107-116
		「小学校理科への接続 を意識した生活科教育 法 — 地球分野の教材開 発 —」	共著	令和3年12月	九州ルーテル学院大学紀 要 VISIO 第52号	坂本昌弥、久保幸貴	pp. 9-17
2024		生活科講義における植 物の育成の実践	単著	令和6年3月	九州ルーテル学院大学人 文学部心理臨床学科紀要 論文集 心理・教育・福 祉研究 第23号		pp. 1-11
		客観テスト (TOEIC Listening & Reading IP) 分析：英語教育 の成果及び今後の課題 と展望	共著	令和6年12月	九州ルーテル学院大学紀 要 VISIO 第55号	山本幹樹、久保幸貴	pp. 27-34

3 その他 なし					
Ⅲ 社会的活動					
年月日	委員、講演テーマ・研修会、賞・表彰等の名称			所属、委託団体、授与機関等の名称	
1 職務専念義務免除による活動 なし					
2 公開講座、講演、研究会活動 なし					
3 社会的表彰 なし					